

2026年2月26日
株式会社フィスコ (3807 グロース)

決算説明会動画の文字起こしにおける予定前配信の経緯と対策

株式会社フィスコ(以下「当社」)が、株式会社ランディックス(本社:東京都目黒区、代表取締役岡田和也、以下「ランディックス」)から受託しておりました決算説明動画の文字起こし作成および配信等につきまして、ランディックスからの正式な決算情報開示より前の段階において、誤って情報が配信または公開されました。この度は、本件によりまして、皆様にはご心配とご迷惑をおかけしましたこと、心よりお詫び申し上げますとともに、再発防止に向けた体制の構築を努めてまいります。

1. 発生事象

2026年2月10日の株式市場の取引終了後に開示される予定であった2026年3月期第3四半期に係るランディックスの決算説明会動画の文字起こしについて、ヤフーファイナンスをはじめとする当初配信網において、未公表の決算情報を含む内容を誤って配信し、当該決算説明会動画の文字起こしが閲覧可能な状態で掲載されていた事象が発生しました。なお、当初はランディックスより、決算説明会動画の文字起こし配信業務を受託しています。また、今回の発生事象の要因は、全て当社側の責任に起因するものであることも追記いたします。

2. 発生日時

2026年2月10日 11時20分

3. 発生原因

本件は、以下の複数の要因が重なった結果として発生したものです。

情報伝達における不備

ランディックスからは公開日時について明確な指示がありました。それを受けて、当社の営業サポート担当者から編集担当者に対し、公開日については伝達されていたものの、「2026年2月10日16時30分」という具体的な公開時刻が明確に共有されていませんでした。そのため、編集担当者は日付のみを基準として作業を進めてしまいました。

業務フロー上の確認プロセス不足

前日にランディックスより校了との連絡を受けたことから、編集担当者は通常運用に基づき配信準備を進めましたが、配信前に公開日時を最終確認する仕組みが設けられていなかったため、予定時刻前の配信を防止できませんでした。

役割間の認識齟齬

動画編集担当には配信日時が共有されていた一方で、文字起こし編集担当には同情報が確実に伝わっておらず、担当間で情報共有の粒度に差が生じていました。また、営業サポート担当者側においても、「関係者がメール内容を把握しているもの」との前提で業務が進められていました。

未公表情報の取り扱いに対する意識・教育の不足

未公表の決算情報を含むコンテンツであることの重要性、および公開時刻厳守の必要性について、組織としての注意喚起や再確認が十分に行われていませんでした。

4. 発生事象への対応

ブルームバーグ、リフィニティブ、Quick、アイフィスなど主要配信先には、定められた時間前に配信してしまった決算説明会動画の文字起こしは、12時25分から順次削除を開始、13時30分頃までに削除が完了しています。ヤフーファイナンスなど25サイトについては、Investing.comを除いて同様の内容を13時30分頃までに概ね削除を完了できましたが、削除依頼などを要することもあって17時頃まで時間を要したサイトもありました。

5. 株価の動き

2026年2月10日11時20分以降の値動きおよび出来高で目立つのは、14時過ぎの2,520～2,588円程度への上昇かつ約10,000株の出来高となります。その後の株価は、2月10日の終値2,588円から2月13日に2,232円まで下落しています。

6. 再発防止に向けた対応

本件を踏まえ、当社では以下の対応を実施・徹底いたします。
公開日・公開時刻を必須項目とした配信管理チェックリストの整備
配信前における複数名による公開日時確認プロセスの導入
部署・担当をまたぐ案件における情報共有ルールの明文化
インサイダー情報および未公表情報の取り扱いに関する社内教育の再徹底
これらの取り組みにより、同様の事案が再発しないよう、管理体制および業務運用の改善に努めてまいります。

以上

【株式会社フィスコの概要】

会社名: 株式会社フィスコ <https://www.fisco.co.jp/>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2482号

加入協会: 一般社団法人 日本投資顧問業協会

所在地: 東京都港区南青山五丁目13番3号

設立日: 1995年5月15日

資本金: 14百万円(2025年12月31日現在)

代表者: 代表取締役社長 岡本 純子

事業内容: 金融機関、投資家、上場企業を支援する各種情報サービスの提供